

平成28年度関東倶楽部対抗茨城第1会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 25倶楽部 ・ 150名)

期日：5月24日(火)

場所：グランドスラムカントリークラブ 東・中コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(東コース)よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	梶山 賢一	グランドスラム	藤方 修三	霞台	大野 政治	土浦		
2	7:39	田村 眞	ダイヤグリーン	辺見 和栄	宍戸ヒルズ	椎野 俊朗	ゴルフ5・サニーフィールド	寺田 智	ニッソー
3	7:48	長谷川 仁	猿島	野竹 一彰	アスレチックガーデン	若林 繁	スプリングフィールズ	矢口 武之	浅見
4	7:57	柳澤 利明	イーグルポイント	齋藤 哲也	筑波	黒沢 登美夫	金砂郷	宮川 弘之	取手国際
5	8:06	高橋 利則	桂ヶ丘	片岡 包行	ノースショア	寺田 稔	鹿島の杜	飛田 芳徳	茨城ロイヤル
6	8:15	坪 一夫	日立	野口 信雄	ザ・竜ヶ崎	天野 初雄	フレンドシップ	三澤 秀行	麻生
7	8:24	志村 幹夫	大洗	吉田 義美	JGM・やさ石岡	鈴木 源治	グランドスラム	永野 真美	土浦
8	8:33	大辻 孝志	宍戸ヒルズ	海老原 克守	ニッソー	細川 雅弘	アスレチックガーデン	川戸 喜実	浅見
9	8:42	白川 義則	筑波	海老原 昇	取手国際	高橋 康之	ノースショア	伊藤 祐一	茨城ロイヤル
10	8:51	橋本 要	ザ・竜ヶ崎	西村 新一	麻生	芋高 信良	JGM・やさ石岡	橋谷田 恵二	霞台
11	9:00	八木沼 仁	ゴルフ5・サニーフィールド	星野 正行	ダイヤグリーン	鈴木 清治	猿島	青木 武	スプリングフィールズ
12	9:09	平野 岳史	イーグルポイント	佐藤 幸也	金砂郷	永田 浩二	桂ヶ丘	横倉 康彦	鹿島の杜
13	9:18	柴田 衛	日立	杉崎 久實	フレンドシップ	長野 雄一郎	大洗	久光 征行	グランドスラム
14	9:27	平本 行	ダイヤグリーン	鈴木 俊夫	ニッソー	渡邊 宏	スプリングフィールズ	大西 幸四郎	筑波
15	9:36	早川 和善	桂ヶ丘	小川 敏雄	茨城ロイヤル	坂巻 光信	フレンドシップ	太田中 保三	JGM・やさ石岡
16	9:45	塚原 浩	霞台	會田 茂	宍戸ヒルズ	逆井 英雄	猿島	市村 省三	浅見
17	9:54	宇佐美 正仁	金砂郷	平山 芳照	ノースショア	田中 実	日立	遠藤 三津禰	麻生
18	10:03	渡部 儀勝	土浦	石崎 日出男	ゴルフ5・サニーフィールド	飯塚 晃	アスレチックガーデン	市原 澄彦	イーグルポイント
19	10:12	緒方 忠昭	取手国際	鶴澤 和	鹿島の杜	川上 誠	ザ・竜ヶ崎	辻本 太平	大洗

10番(中コース)よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
20	7:30	亀山 潤一	グランドスラム	青木 正一	宍戸ヒルズ	河田 泰弘	アスレチックガーデン		
21	7:39	竹石 要佑	筑波	中馬 秀興	ノースショア	高橋 薫	ザ・竜ヶ崎	邸山 努	JGM・やさ石岡
22	7:48	鈴木 眞	霞台	野口 一浩	ゴルフ5・サニーフィールド	須藤 眞一	スプリングフィールズ	大部 正美	金砂郷
23	7:57	内田 貴久	鹿島の杜	水池 祐	フレンドシップ	齋藤 和彦	土浦	山田 英憲	ニッソー
24	8:06	篠田 徳明	浅見	島本 裕之	取手国際	柳田 秀樹	茨城ロイヤル	児玉 浩明	麻生
25	8:15	小林 和美	ダイヤグリーン	菅野 智次郎	猿島	橋本 征道	イーグルポイント	藤田 正義	桂ヶ丘
26	8:24	戸祭 豊彦	日立	岩間 智也	大洗	山井 学	グランドスラム	鈴木 清隆	ゴルフ5・サニーフィールド
27	8:33	寺嶋 弘行	浅見	伊藤 悦孝	桂ヶ丘	馬飼野 浩之	ザ・竜ヶ崎	小川 健司	霞台
28	8:42	幸田 恭典	ニッソー	堀江 茂	イーグルポイント	溝井 献也	ノースショア	古谷 正夫	フレンドシップ
29	8:51	浪井 之雄	土浦	青木 拓史	猿島	金田 崇宏	筑波	菅谷 明	鹿島の杜
30	9:00	小野 知彦	麻生	山下 晃由	ダイヤグリーン	津止 克明	アスレチックガーデン	岡野 智弘	金砂郷
31	9:09	藤田 栄一	茨城ロイヤル	紺谷 三大	大洗	芹澤 陽二郎	宍戸ヒルズ	久保田 進	スプリングフィールズ
32	9:18	浮ヶ谷 雅喜	取手国際	佐藤 賢二	日立	田中 光	JGM・やさ石岡	高橋 宏治	グランドスラム
33	9:27	井上 政敏	ニッソー	原 伸行	筑波	松浦 栄二	茨城ロイヤル	宮野 賢一	JGM・やさ石岡
34	9:36	黒澤 健一	霞台	志村 哲	猿島	中山 守	金砂郷	吉成 真人	日立
35	9:45	服部 昇平	土浦	浅井 武夫	アスレチックガーデン	小柳 拓也	取手国際	今井 悟	ザ・竜ヶ崎
36	9:54	黒澤 和美	スプリングフィールズ	本城 誠	ダイヤグリーン	吉村 明朗	桂ヶ丘	大久保 勇	フレンドシップ
37	10:03	高橋 和博	宍戸ヒルズ	薮 英二	浅見	永田 昭二	ノースショア	吉川 博美	麻生
38	10:12	須藤 拓人	ゴルフ5・サニーフィールド	赤堀 雅行	イーグルポイント	渡邊 信之	鹿島の杜	幡谷 仙秀	大洗

競技委員長 萩原謙二郎

平成 28 年度 関東倶楽部対抗茨城第 1 会場予選競技

開催日 : 5月24日(火)

開催コース : グランドスラムカントリークラブ 東・中コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

- アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
- 動かさない障害物(規則 24-2)
 - 排水溝
 - 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - アウトコース 7 番右側の道路に隣接している石
- コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
- 防球ネット
防球ネットに球が近接している為に、スタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AｸﾗｽYards	514	174	362	426	188	349	328	386	510	3237
BｸﾗｽYards	514	191	415	449	210	363	349	408	535	3434
Par	5	3	4	4	3	4	4	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
475	155	420	317	153	353	343	435	495	3146	6383
475	204	428	330	187	393	359	449	515	3340	6774
5	3	4	4	3	4	4	4	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 120 球を限度とする。

競技委員長 萩原謙二郎